

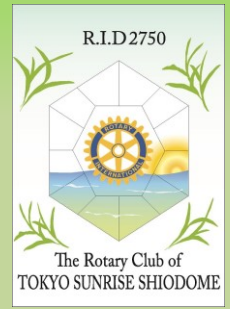
◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 ステファニー・A・アーチック

2024-25年度 会長 蛸谷 要之介
クラブテーマ「Fun Makes Magic！」



No.380 10 Oct. 2024 発行

第385回 通常例会

【日時】2024年10月3日(木) 12:30~13:30
【例会会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留
【例会出席】会員数 14名 名誉会員 5名 出席者 9名 ビジター 0名 ゲスト 1名
【出席率】64.3% 【修正出席率】71.4%
【ニコニコBOX】¥10,000—

《プログラム》

◇ 開会点鐘

◇ 斉唱：「国歌」「奉仕の理想」

◇ 会長挨拶

10月になって1日から東京都の最低賃金が1,163円になったそうです。車検に対してOBDも車検の対象になり、ここにエラーが出ると車検が通らないそうなので、私も来月車検なのでちょっとドキドキしています。

◇ 幹事報告

11月19日RLIパート2開催のお知らせが届いています。閉上の記憶さんより会報氏が届いています。港区民祭り一部ご招待が届いています。地球のステージさんより活動報告が届いています。それぞれご一読下さい。

◇ 出席報告

◇ 委員会報告

愛知とし子副会長：11月23日の世界こどもデーにおいてロータリーがりんごのたねさんと一緒にイベントをするという事が決まりました。子ども食堂が関わると管轄が変わるという事なので、詳細もう少しお待ちください。

◇ ビジター・ゲスト紹介

劉漢玉さん(2023-24年度米山奨学生)：10月1日に内定式に参加しました。同期とグループワークなどを通じて新しい刺激を受けました。最初は不安でしたがとにかくやってみようと思っています。

司 会：杉崎吉則幹事
蛸谷要之介会長

蛸谷要之介会長

杉崎吉則幹事



劉漢玉さん

◆会長：蛸谷要之介 ◆幹事：杉崎吉則 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会会場】ザ ロイヤルパークホテルアイコニック 東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ にこにこ BOX

熊谷行裕会員

蛸谷要之介：10月になりました。郵便料金値上げなど10月より変わることが多くて混乱しています。今月もよろしくをお願いします。

梅澤武男：本日の卓話、大日方さん楽しみにしています。

熊谷行裕：先日家の近くの南インド料理店の店に行ったら皿が無く、バナナの大きな葉っぱを皿代わりにして米を盛り、その周囲に色々な種類のカレーをびちゃ〜っと置いていくスタイルでした。手で食べると言うのでスプーンを貰いました。後で分かったのですが結構有名な店で、遠くからも客が来るとか。しかし私はもう行かないです。

山本直道：先日のYFRでは肉を食べ過ぎて胃がもたれました・・・

飯坂晃：大日方さん、今日はよろしくをお願いします。

◇ 卓話『遙かなる旅路～水彩画とたわむれる～』

大日方真会員

就職してコンピューターに関わるようになり、絵の世界からは離れていましたが、中国に出張した時に万里の長城に行く機会が有りまして、そのスケールの大きさ、壮大な情景に圧倒され、絵に描きました。久しぶりの20号サイズの水彩画でした。それを東京の展覧会に出展したら入賞し、本格的に絵を再開するきっかけになりました。それから40年になります。私が絵を身近に感じるようになった中学生時代から70年余りになり絵を取り巻く環境は大きく変わりました。今は写真がオールマイティになり何でも写真に残す事が出来ます。実際の風景は見ない、触れないで写真を見ながら風景画を描くことも出来ます。私はずっと写実を大切にしてきました。2人が同じ風景を描いて見比べると上手下手が分かります。上手く描く事が評価の要素になっていました。しかし今はその評価も変わりました。作者が何を表現したいのか、何を訴えたいか、伝えたいか。私は絵を描いて人に見せるという事は、描く人と見る人との対話なんだと思います。私の自信作を見て欲しい、それを褒めて欲しい、褒めてもらえたら嬉しい、それはそれで良いものです。もう一つは絵が何かを訴えかけている。それは作者が感じた美しさなのかもしれない、幸せ感一杯を表現しているのかもしれない、私を理解して欲しいという思いが込められているのかもしれない、あるいは鬱積した気持ちを表しているのかもしれない、私を理解して欲しいという思いが込められているのかもしれない、あるいはめき声が聞こえてくるような作品もあります。私は展覧会場に行って、展示されている絵が何かを発信している、語りかけてくる、訴えかけていると感じる事が有ると、その作品から離れられなくなります。勿論、自信の作品を自慢する、自信を持って書いているという作品には、その人の人間性が表現されていると思うので、それはそれで素晴らしいとは思いますが。私は若い皆さんに言いたいと思っている事が有ります。立派に描こうと思わないでください。私は色々抜けている、欠けている、悩んでいる、そういう私が一所懸命に描きました。未完成作品だけ見て下さい、と語りかけて欲しいのです。しっかり描きすぎない事です。大事なところはしっかり描きますが、他の所は手を抜いていい。他人がどう思うかなど考えなくて、描きたい事を描く。下手でもいいのです。その人らしさを貫く。それを大切にしましょう。



蛸谷要之介会長



杉崎吉則幹事



愛知とし子副会長



熊谷行裕会員

◇ 講評

蛸谷要之介会長

大日方画伯、有難うございました。私も行った事のあるお寺がこの様に描かれていて、大日方さんとの対話のような気がしました。

◇ 開会点鐘

蛸谷要之介会長

《今後の主な行事予定》

- ◇ 10月30日 移動例会
- ◇ 12月19日 クリスマス例会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 10月17日 休会
- ◇ 10月24日 休会
- ◇ 10月30日 移動例会